

ひとり情シスのIです。

グループ名の実装は後回しにして、まずは1業務で地層の扱いを一緒にする方向で実装します。昨日の画面で4層分データを入力し、OKボタンを押します。(下には映ってませんが)

層名	記号	層色R	層色G	層色B	説明
1 砂層1	As1	110	232	22	均一な細砂
2 シルト層1	Am1	23	234	100	粘性中程度のシルト
3 砂層2	As2	110	255	50	細～粗砂不均一
4 砂礫層	Ag	23	111	78	φ3～10mmの亜円礫を20%程度含む
5					
6					

すると、以下のように土層一覧テーブルに保存されます。

ROWID	土層連番	業務番号	孔グループ番号	層順序	土層名	記号	R	G	B	説明
1	1	99999	0	1	砂層1	As1	110	232	22	均一な細砂
2	2	99999	0	2	シルト層1	Am1	23	234	100	粘性中程度のシルト
3	3	99999	0	3	砂層2	As2	110	255	50	細～粗砂不均一
4	4	99999	0	4	砂礫層	Ag	23	111	78	φ3～10mmの亜円礫を20%程度含む
*	(null)	(null)	(null)	(null)	(null)	(null)	(null)	(null)	(null)	(null)

明日は業務名を読み込んだら、入力していた地層情報が表示され、編集できるようにしたいと思います。

今日はこれまで。